



図8 雪面に斜棒を置いた図.

その3番目は、図8(a)のように雪面上に斜めに、大きさが分っている1本の棒があり、それが写真に写っている場合である。斜棒は横棒 X_1 、 X_2 と縦棒 Y_1 、 Y_2 を組み合わせたものから出来ている。カメラPと写真面を描き直すと、図9(a)~(d)になる。図9(a)では、上の横棒の左側と下

の横棒の右側の間に斜棒の映像がある。レンズPから写真の横棒の像 S_2 を通り、その延長面が雪面 X_2 と交わる。同様に、横棒の像 S_1 を通り、雪面 X_1 と交わる。それを図9(c)と(d)に描く。それらを立体的に描くと、図8(c)となる。